



R-FIT

FUEL INTENSITY TRACER



INSTALLATION MANUAL



“BLITZ” - the ability to innovate the motor vehicle without boundaries.

Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry

~INDEX~

安全上のご注意	3
製品について	5
各部の名称と説明	7
取り付け方法	8
操作方法	9
MAIN MENU 一覧	10
メーター画面項目一覧	10
モニタリング可能データ一覧	11
初期設定	12
NEEDLE METER (シシンメーター)	13
ELLIPSE METER (ダエンメーター)	15
BAR GRAPH (バーグラフ)	16
TACHO MAP (エアフロ補正率制御マップ)	17
2D・3D TRACE (2次元・3次元トレース画面)	19
POPUP FILE (ファイル表示)	20
禁止行為	21
WARNING SET (ワーニング)	21
STALL CHECK (エンスト防止機能)	22
OPTICAL COMM (ヒカリツウシン)	23
CALIBRATION (キャリブレーション)	24
REV SIGNAL (回転信号)	24
AF SENSOR (センサタイプ設定)	24
LOCK (操作ロック)	24
CONTRAST (コントラスト設定)	24
BRIGHT (バックライト輝度調整)	25
LANGUAGE (表示言語)	25
STROBO (ザンゾウ)	25
EASY SETUP (イージーセットアップ)	25
CLONE COPY (クローン作製)	28
RESET (オールリセット)	28
その他	28
メモリ項目	29
保証書	30

・安全上のご注意

はじめに

- ・この製品についての説明には、製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。良くお読みになって、正しくお使いください。
- ・装着車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。



この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。

- ・換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。
換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。
- ・この製品および配線類・付属品はしっかりと固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けないでください。
運転に支障をきたし、事故の原因となります。
- ・この製品は、車両電源がDC12V車で車体(ボディ)アースの車両専用です。
DC24V又は12V・24V兼用車には使用しないでください。火災の原因となります。
- ・バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
また、製品の故障の原因となります。
- ・この製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。
そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。
- ・運転者は走行中にこの製品の操作を行わないでください。
事故の原因となる恐れがあり大変危険です。
- ・この製品の取り付け時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。
使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。



この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。

・この製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。

取り付けには専門の知識と技術が必要です。間違った装着や使用方法により車輛装備品及びエンジン破損につながる恐れがあります。

・本製品は車輛に装着されているエアフロセンサの信号を任意にコントロールして燃料噴射量を可変させるフューエルコントローラーです。使用にあたっては十分に注意し、プロの知識を持った方が空燃比を計測し、責任を持ってセッティングしてください。

カンやフィーリングのみでセッティングを行うとエンジン破損の危険があります。ノッキング等に十分注意して慎重にセッティングを行ってください。

・本製品は製品の特性上エンジン破損の危険が伴います。設定変更や使用時は慎重に、必ず空燃比を確認して行ってください。

本製品のデータの使用や製品装着において発生したトラブルに関して、弊社は一切責任を負いません。十分に理解しプロの知識を持った方が必ずセッティングを行ってください。

・この製品を装着前に落下させたり、装着時に無理な力を加えたりしないでください。

作動不良の原因になる場合があります。

・この製品の加工・分解・改造は絶対に行わないでください。

事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。

加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外にさせていただきます。

・高温になる場所や、水が直接かかる場所には、取り付けをしないでください。

感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

・エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。

エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。

・定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。

この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちる事があります。

・取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。

当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。

・ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。

必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

・本製品は純正車両を前提に企画されております。

純正以外のパーツを取り付けている場合は、本製品が正常に作動しなかったり、本製品および車両に不具合が出たりする可能性があります。

製品について

(1) 本製品は車種別 / センサー別に ± 50% の燃料調整を可能とした、多機能光通信対応のフューエルコントローラーです。任意に16ポイントのエンジン回転域で補正率0.1%刻みと高精度な補正が可能で、補正回転数も100回転ごとに自在に設定できる優れたものです。さらに姉妹品 R - VIT と究極の運動機能を発揮し、今までに無い簡単な燃料調整を可能とします。スロットル信号とエンジン回転を光通信すれば紛らわしい配線作業の手間が省け、作業トラブルの軽減につながるだけでなく、ホットワイヤタイプのエアフロセンサを搭載しているターボ車では、スロットルオフ時の吹き返しによるエンジンストールの防止が可能となるなど多彩な機能を備えています。

(2) 特徴:

イージーセットアップ機能

予め車種別セッティングデータが入力されており(最大64通り)、車種を選択すればデータがロードされてすぐに使用でき、面倒な初期設定が一切必要ありません。また、ファイルデータの最新バージョンへのアップロードも全国の R - FIT マイスターショップにて対応可能な為、最新車種への対応もスムーズに行えます。

【注意】 ファイルデータアップロードには別途書き換え料が発生します。詳しくはお近くのマイスターショップへお問い合わせください。ブリッツホームページにてマイスターショップ店舗情報を閲覧してください。

双方向光通信機能

光通信機能により回転数、スロットル開度といったセッティングに必要なデータは R - VIT から送信でき、面倒な配線作業も最小限で済みます。

クローンコピー機能

携帯電話のようにデータの入ったハードから別のハードへ双方向でのデータの入替えが可能です。仲間内や同仕様の車でのデータの共有に役立ちます。

エンジンストール防止機能

ホットワイヤ式エアフロセンサ搭載のターボ車等にありがちな、吹き返しによるエンジンストール防止機能を搭載 (R - VIT と連動してスロットル信号を通信する必要があります。)

多彩なグラフィック機能

ニードルメーター、エリプスメーター、デジタルバーグラフ、2D・3Dトレース画面といった様々な表示画面でさらにセッティングが楽しくなります。

その他機能

ピークホールド、ワーニング機能、液晶調整、データプロテクト、クリア機能、ノーマル復帰とお馴染みの機能は当然標準装備。

(3) 構成部品および付属品リスト

構成部品および付属品リスト			
R - FIT本体	1ヶ	タイラップ小	2ヶ
R - FIT用メインハーネス	1ヶ	ギボシセット オススメ	各1組
エレクトロタップ	3ヶ	車種別ECU配線図	1冊
両面テープ	1ヶ	取扱説明書(兼保証書)	1冊

キット内の構成パーツは、本製品を取り付けるのに必要最小限のパーツで構成されています。取り付け場所や取り付け方法により、キット以外のパーツが必要になる場合があります。

(4) 適合車両および製品の仕様

適合車両

下記の条件が全て満たされている車両のみ取り付け可能です。

別冊、車種別ECU配線図に適合情報が記載されている車輛。

純正のECUが装着されており、純正のワイヤハーネスが使用されている車両。

電源回路がDC12Vの車両。

車両により、上記条件を満たしていても使用できない場合があります。詳しくは、本製品同梱の適合表を確認するか弊社窓口までお問い合わせください。

製品名称 : R - FIT (FUEL INTENSITY TRACER)

製品番号 : 15120 / 15121

15125 / 15126 / 15127 / 15128 / 15129 / 15130 (セット品)

(5) 製品についてのお問い合わせ先

製品についてのお問い合わせは、お電話またはFAXにて下記宛てにお願いいたします。

連絡先 : 株式会社ブリッツ

TEL : 0566-79-2200

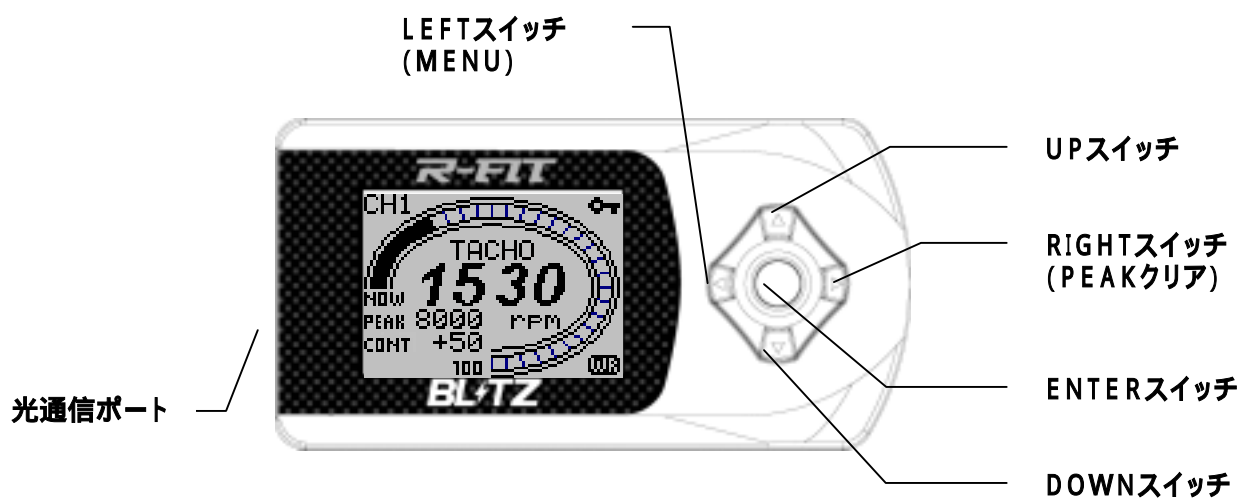
住 所 : 愛知県安城市高棚町大道40-1

FAX : 0566-79-2070

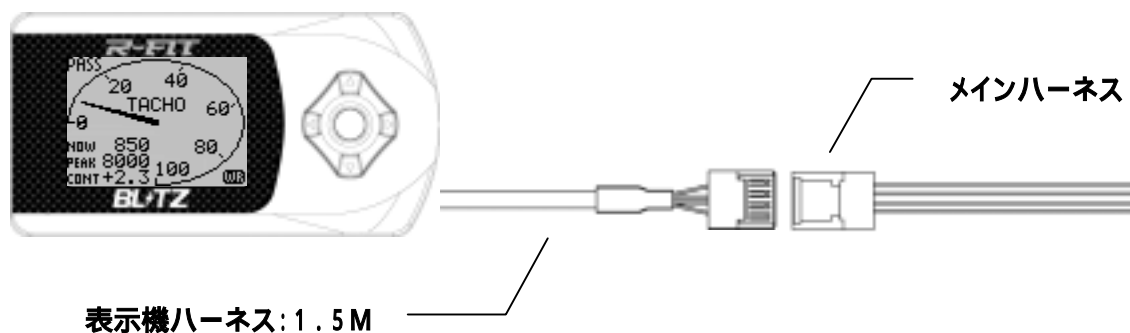
URL : <http://www.blitz.co.jp>

. 各部の名称と説明

表示部



ハーネス部



赤色線: +12V (IGN)

白色線: センサー信号入力 (エアフローセンサー、圧力センサー)

橙色線: センサー信号出力 (エアフローセンサー、圧力センサー)

茶色線: 回転信号 (点火信号)

黒色線: アース (GND)

取り付け方法

1. バッテリーのマイナス端子を外します。

AUDIO や CARNAVI の設定項目が失われてしまう事があります。予めメモを取るなどして作業を開始する事をお勧めします。

2. R-FIT 接続ハーネスを車輛側 ECU に取り付けます。

別冊 ECU 配線図を参照して車輛側エンジンコントロールユニット位置及び端子配列を確認し、付属のメインハーネスを接続してください。

エアフロ信号線はカットしてセンサー側を入力(白色線)、CPU側を出力(橙色線)へ付属のギボシセットを使用して接続してください。

赤色線: +12V(IGN)

白色線: センサー信号入力(エアフローセンサー、圧力センサー)

橙色線: センサー信号出力(エアフローセンサー、圧力センサー)

茶色線: 回転信号(点火信号)

黒色線: アース(GND)

R-VITと接続した場合はエンジン回転数はR-VITから入力可能です。その場合はエアフロ信号と電源アースのみを接続してください。



注意

取り付けミスにより車輛またはその他装備品が破損した場合、弊社ではその責任を一切負いません。

配線作業の最中はショートしないように十分に注意して行ってください。

3. 接続後の処理

使用しない配線やギボシ端子部分はビニールテープを巻くなどして絶縁処理を行ってください。

4. バッテリーのマイナス端子を取り付けてください。

5. 取り付け後の確認

バッテリーのマイナス端子やメインハーネスがしっかりと接続されているか再度確認してください。

ハーネスが挟まっていたり(ショートの原因になります)無理な取り回しで配線にストレスがかかっていないか確認してください。



警告

R-FIT本体は運転の妨げにならないように取り付けてください。

適切な操作が行えず事故の原因となります。

R-FIT本体は高温になる場所(ダッシュボード等)や水のかかる場所等には取付ないでください。

感電や火災など電装部品を破損する原因となるほか、作動不良を起こし車両破損の原因にもなります。

接続ハーネスは可動部に触れたり、捻じれたりしないように取り回してください。

ハーネスが切断したりショートする原因となります。R-FIT本体が破損するばかりでなく車輛や電装品も破損します。

6. エンジンを始動する前に...

IGN-ONにして次の内容を確認してください。

R - FIT本体に電源が入り、オープニング後にイージーセット画面が表示されますか？

表示されない場合は再度接続を確認いただくか、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

本体もしくはECU周辺より異音や異臭など異常はありませんか？

もしその場合は速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターまでご連絡願います。

上記のような症状もなく正常に動作した場合は、- 5項の初期設定に従った後に、エンジンを始動してください。



警告

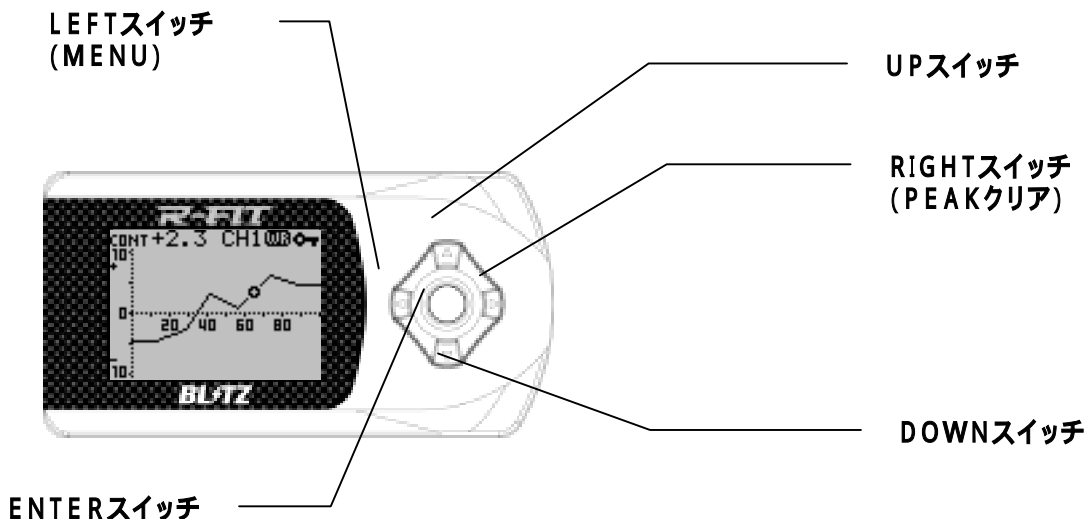
初期設定を行うまでは、絶対にエンジンを始動しないでください。

設定を行わずにエンジンを始動した場合、最悪の場合エンジンを破損する恐れがあります。初期設定の方法に従い該当項目の設定を行ってください。

. 操作方法

1. 基本操作

操作ボタン	基本的動作
ENTERスイッチ	各事項の決定に使用します
UPおよびDOWNスイッチ	各項目の選択、数値増減に使用します
LEFTスイッチ	MAIN MENU画面および1つ前の動作に戻ります
RIGHTスイッチ	ピーク値クリアに使用します(3秒間押下)



2. MAIN MENU(メインメニュー)一覧

(1) MAIN MENU画面の項目一覧表です。

MAIN MANU画面英語表示	MAIN MANU画面 日本語表示	選択後動作
NEEDLE METER	シシンメーター	指針メーターによるモニタリングデータ表示画面へ移動
ELLIPSE METER	ダエンメーター	楕円メーターによるモニタリングデータ表示画面へ移動
BAR GRAPH	バーグラフ	バーグラフ画面によるモニタリングデータ表示画面へ移動
2D・3D TRACE	2D・3Dトレース	2次元・3次元トレース画面へ移動
TACHO MAP	カイトンスウマップ	回転数マップ設定画面へ移動
WARNING	ワーニング	ワーニング設定画面へ移動
STALL CHECK	エンストボウシ	エンスト防止画面へ移動
CALIBRATION	キャリブレーション	回転数キャリブレーション画面へ移動
REV SIG	タコシンゴウ	回転数信号のソースを選択
AF SENSOR	エアフロセンサ	センサタイプを選択
CONTRAST	コントラスト	画面コントラストを設定
BRIGHT	バックライト	バックライト輝度を設定
LANGUAGE	エイゴ・ニホンゴ	表示言語を設定
LOCK	ソウサロック	設定変更 許可 / 禁止 を設定
STROBO	ザンソウ	指針メーターの針の残像設定
EASY SETUP	カンタンセットアップ	簡単セットアップ画面へ移動
CLONE COPY	クローンコピー	データ転送クローン作成画面へ移動
RESET	リセット	リセット画面へ移動

3. メーター画面項目一覧

(1) 各メーター画面での表示項目一覧表です。

英語表示	日本語表示	表示項目
NEEDLE METER	シシンメーター	エンジン回転、エアフロ電圧、吸気管圧力、OPT1、OPT2
ELLIPSE METER	ダエンメーター	エンジン回転、エアフロ電圧、吸気管圧力、OPT1、OPT2
BAR GRAPH	バーグラフ	エンジン回転、エアフロ電圧、吸気管圧力、OPT1、OPT2
2D・3D TRACE	2D・3Dトレース	エアフロ補正率 2次元 / 3次元トレースグラフ
TACHO MAP	カイトンスウマップ	回転数別エアフロ補正率マップ

4. モニタリング可能データ一覧

(1) モニタリング可能なデータの一覧表です。

オプション1, 2の光通信項目は車両により、表示可能な項目・項目数は異なります。詳しくは、弊社ホームページR - VIT適合表を確認してください。

モニタリングデータ項目	英語表示	日本語表示	単位
エンジン回転数	TACHO	カイテン	rpm
エアフロ電圧	AIRFL	エアフロ	V
吸気管圧力	IN - MF	インマニ	kpa
オプション1(光通信)	OPT1	オプト1	-
オプション2(光通信)	OPT2	オプト2	-



警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。
運転操作の妨げになり事故の原因となります。



注意

本製品の取り付けに関しては、別冊のECU配線図の車種一覧にある適合確認済み車両以外は使用できません。適合外もしくは未確認の車輛に装着した場合何らかのトラブルに見舞われても、弊社では一切責任を負いません。

本製品の装着によって一部電子部品(TV、AUDIO等)よりノイズが発生する場合がありますが、予めご了承ください。

本製品は稼動時に熱を発生します。熱に弱い物を付近に置かないでください。

5. 初期設定

本製品を使用する為にはいくつかの初期設定が必要です。R - FITの接続を再度確認いただき、下記手順に従い設定を行って下さい。

[注意]: 以下の説明は基本的にENG(英語)表示で行っています。

(1) ご購入後またはRESET(リセット)後、初めて電源を入れる場合:

接続を確認しIGN - ONにし、R - FITの電源が入る事を確認して下さい。

オープニング画面起動後に、イージーセットアップモードになります。

DOWNスイッチで車種を選択してください。選択された車種が反転表示されます。ENTERスイッチを押し決定するとチャンネル選択画面に移動します。

UP / DOWNスイッチを押してデータをロードするチャンネル(CH1 or CH2)を選択して下さい。間違えた場合はCANCELを選択すればMAIN MENUに戻ります。

リスクレベル画面でデータのリスクレベルとパワーアップ度が0-100の数値で表されます。このデータで良ければEXECUTEを、違うデータにしたい場合はCANCELを選択して下さい。

リスクレベルに関するの詳細は - 9 - (5)項を参照願います。

TACHO MAP(セッティングモード)画面が表示されるので特に設定の変更が必要無ければエンジンを始動して下さい。

(2) 2回目以降電源を入れる場合:

IGN - ONにしてエンジンをスタートさせてください。

オープニング画面起動後に、前回IGN - OFF時に選択されていた画面表示になります。

(3) 上記(1)でイージーセットアップデータを使用しない場合:

接続を確認しIGN - ONにし、R - FITの電源が入る事を確認して下さい。

オープニング画面起動後に、イージーセットアップモードになりますが、LEFTスイッチでMAIN MENUへ戻って下さい。

MAIN MENUでCALIBRATIONを選択し気筒数を選択もしくは3000rpmでエンジン回転数をキャリブレーションして下さい。

キャリブレーションの詳細は別項を参照願います。

MAIN MENUでAF SENSORを選択して下さい。

ECU配線図の車種別センサタイプを参照願います。

エンジンを始動しTACHO MAP及び2D・3D TRACE画面でセッティングして下さい。

```
EASY SETUP
→S15_T_air
ER34_T_air
GDE_air
BP5_T_air
RB1_air
ACR30_air
```

イージーセットアップ画面

```
EASY SETUP

S15_T_air
→SETUP CH1
SETUP CH2
CANCEL
```

ロードCH選択画面

```
RISK




RISK LEVEL 75
POWER UP 90

→EXECUTE
CANCEL
```

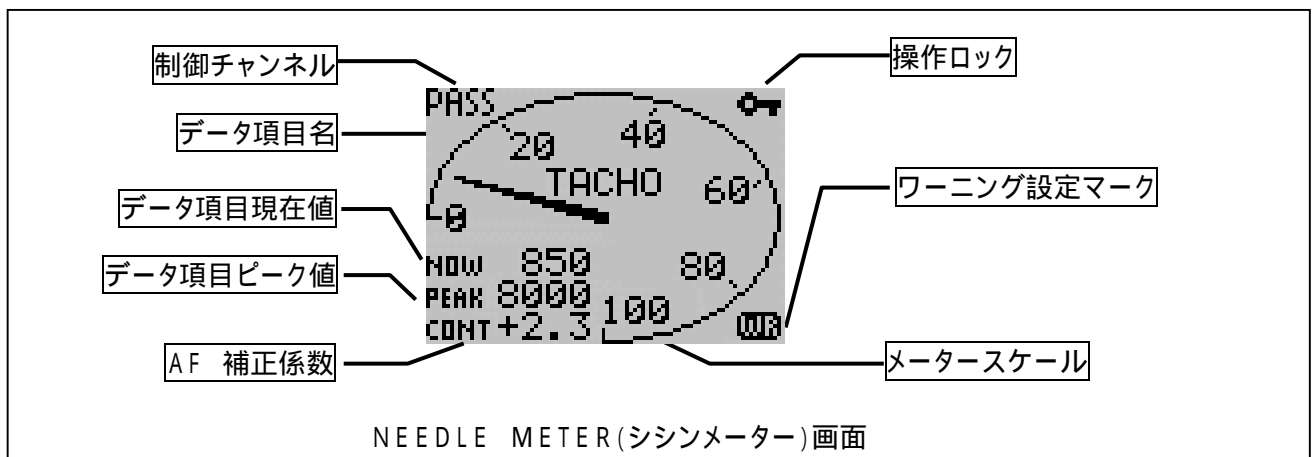
リスクレベル確認画面

```
MAIN MENU ←
→NEEDLE METER
ELLIPSE METER
BAR GRAPH
2D・3D TRACE
TACHO MAP
WARNING
STALL CHECK
CALIBRATION
REV SIG CABLE
AF SENSOR HW
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
EASY SETUP
CLONE COPY
RESET
```

MAIN MENU画面

 警告	<p>初期設定を行うまでは、絶対にエンジンを始動しないでください。 設定を行わずにエンジンの始動を行うと、エンジン破損の恐れがあります。</p>
 警告	<p>予め入力されているイージーセットアップデータはノーマル車両を基準にデータの作製を行っています。ノーマル車両以外に装着する場合は知識を持ったプロの方が必ず再度セッティングを行ってください。 セッティングを確認せずに使用した場合、最悪エンジン破損の恐れがあります。</p>
 注意	<p>車両の個体差について注意してください。 ノーマル車両であっても走行距離や個体差、ガソリン等によりデータがマッチしない場合があります。空燃比計を使用するなどして必ず確認作業を行ってください。 データをロードしてもエンジンが始動できない場合はp115 - (3)項に準じてマニュアル操作でエンジンを始動してください。</p>

6. NEEDLE METER (シシンメーター)



- (1) MAIN MENU画面にて、UP / DOWNスイッチでNEEDLE METER(シシンメーター)を選択し、ENTERスイッチを押して確定すると、指針メーター画面を表示します。
- (2) デジタル表示部はデータ項目現在値、ピーク値、エアフロ補正係数が表示可能です。
- (3) 指針メーターは、表示項目現在値をリアルタイムに表示します。
メーターの動きはMAIN MENUのSTROBO(ザンゾウ)設定で変更できます。

(4) 表示項目設定方法

ENTERスイッチを押すと制御チャンネル(例図: PASS)が反転表示します。
表示が反転状態の時にUP / DOWNスイッチで(CH1 CH2 PASS)と3つのチャンネルから選択後、ENTERスイッチで確定します。
次にデータ項目が反転(例図: TACHO)するので、同様にUP / DOWNスイッチで選択後、ENTERスイッチを押すと確定します。
UPスイッチを押すごとに【モニタリングデータ項目】 TACHO ~ OPT2の順で変わります。DOWNスイッチはその逆順で変わります。
NEEDLE METER(シシンメーター)がモニタリングデータ表示を始めます。
エアフロ補正係数はリアルタイムに可変し設定値を表示します。
反転表示時に、LEFTスイッチを押すと1つ前の操作に戻ります。同時に、反転表示も1つ前に移動します。

【注意】

- ・IN-MF(吸気管圧力)の表示はPR(圧力)センサを選択した場合のみ有効となり表示できます。
- ・エアフロ電圧表示はカルマンセンサを選択した場合は無効となり表示できません。
- ・表示項目設定時に、何も操作しない状況が5秒を超えると、反転表示が消えて、通常のモニタリングデータ表示画面に戻ります。ただし、それまでに設定変更操作をした場合、その時点の設定が反映されます。

(5)操作方法

モニタリングデータ表示画面時(反転表示されていない時)の、操作方法です。

RIGHTスイッチを3秒間押下で、現在選択されているデータ項目のピーク値がクリアされます。

LEFTスイッチを押すと、MAIN MENU画面に移行します。

DOWNスイッチを押すと、モニタリングデータ表示画面が、

NEEDLE METER (シシンメーター)

ELLIPSE METER(ダエンメーター)

BAR GRAPH(バーグラフ)

2D・3D TRACE(2D・3Dトレース)

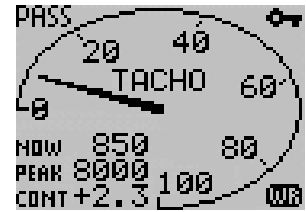
TACHO MAP(カイトンスウマップ)

NEEDLE METER (シシンメーター)

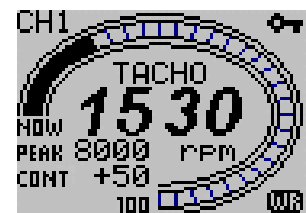
の順で変わります。

UPスイッチを押すと逆順で変わります。

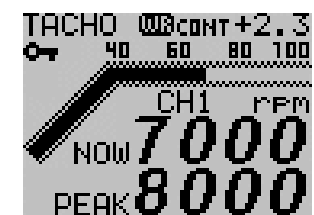
ENTERスイッチを押すと反転表示され、制御チャンネル選択画面になります。



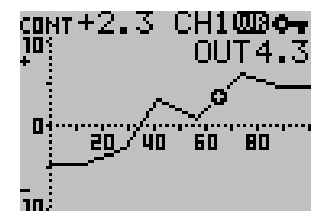
NEEDLE METER (シシンメーター)



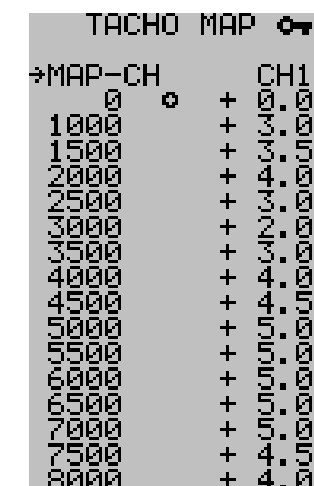
ELLIPSE METER(ダエンメーター)



BAR GRAPH(バーグラフ)

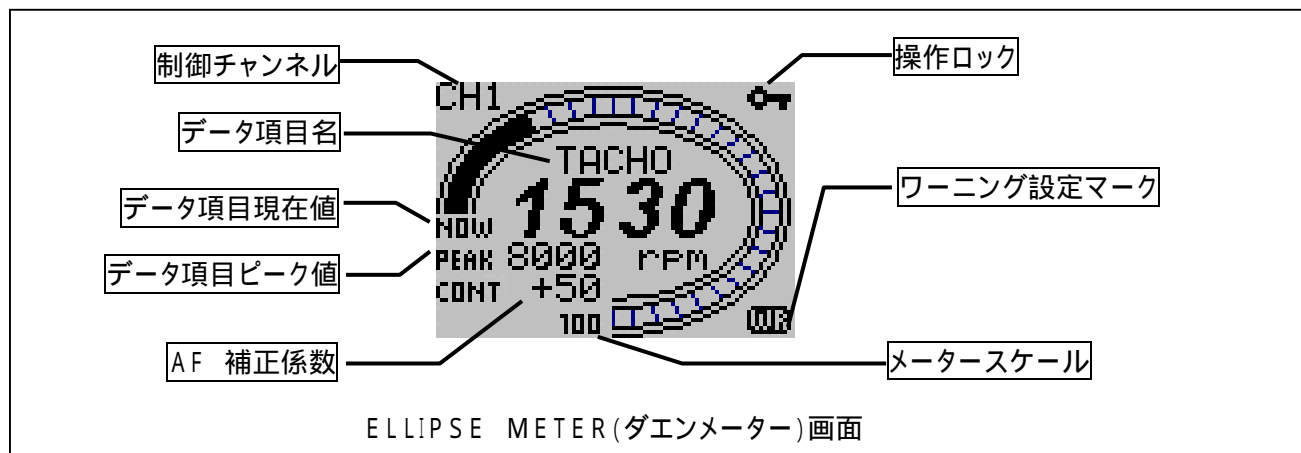


2D・3D TRACE



TACHO MAP

7. ELLIPSE METER (ダエンメーター)



- (1) MAIN MENU画面にて、UP / DOWNスイッチでELLIPSE METER (ダエンメーター)を選択し、ENTERスイッチを押して確定すると、楕円メーター画面を表示します。
- (2) デジタル表示部はデータ項目現在値、ピーク値、エアフロ補正係数が表示可能です。
- (3) 楕円メーターは、表示項目現在値をグラフィカルな動作でリアルタイムに表示します。

(4) 表示項目設定方法

ENTERスイッチを押すと制御チャンネル(例図: CH1)が反転表示します。

表示が反転状態の時にUP / DOWNスイッチで(CH1 CH2 PASS)と3つのチャンネルから選択後、ENTERスイッチで確定します。

次にデータ項目が反転(例図: TACHO)するので、同様にUP / DOWNスイッチで選択後、ENTERスイッチを押すと確定します。

UPスイッチを押すごとに【モニタリングデータ項目】 TACHO ~ OPT2の順で変わります。DOWNスイッチはその逆順で変わります。

ELLIPSE METER (ダエンメーター)がモニタリングデータ表示を始めます。

エアフロ補正係数はリアルタイムに可変し設定値を表示します。

反転表示時に、LEFTスイッチを押すと、1つ前の操作に戻ります。同時に、反転表示も1つ前に移動します。

【注意】

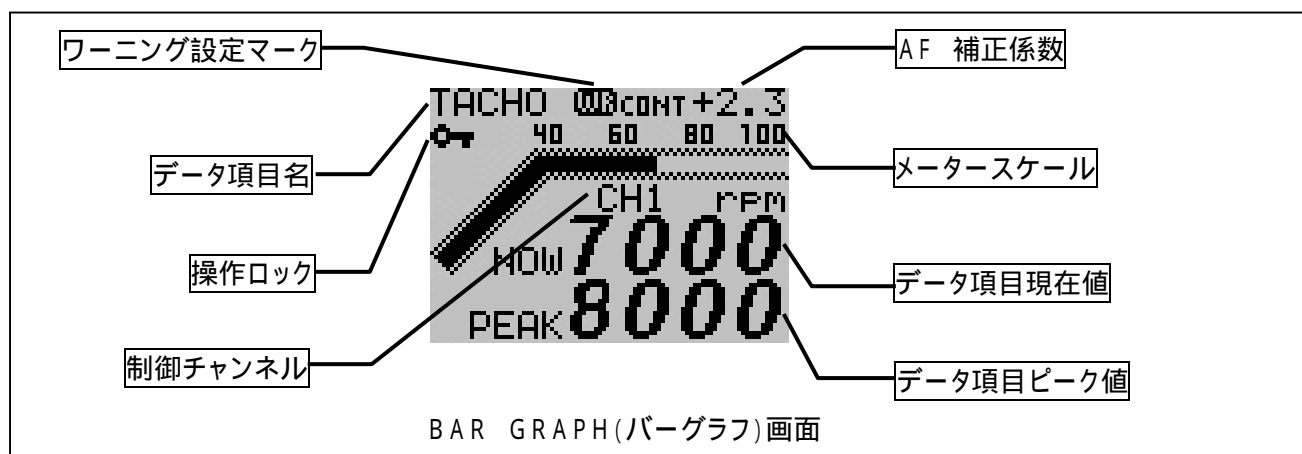
- ・IN-MF (吸気管圧力)の表示はPR (圧力) センサを選択した場合のみ有効となり表示できます。
- ・エアフロ電圧表示はカルマンセンサを選択した場合は無効となり表示できません。
- ・表示項目設定時に、何も操作しない状況が5秒を超えると、反転表示が消えて、通常のモニタリングデータ表示画面に戻ります。ただし、それまでに設定変更操作をした場合、その時点の設定が反映されます。

(5) 操作方法

モニタリングデータ表示画面時(反転表示されていない時)の操作方法は、NEEDLE METER (シシメーター)と同様です。

- 7 - (5)項をご覧ください。

8. BAR GRAPH(バーグラフ)



(1) MAIN MENU画面にて、UP / DOWNスイッチでBAR GRAPH(バーグラフ)を選択し、ENTERスイッチを押して確定すると、バーグラフメーター画面を表示します。

(2) デジタル表示部はデータ項目現在値、ピーク値、エアフロ補正係数が表示可能です。

(3) バーグラフメーターは、表示項目現在値をリアルタイムに表示します。

(4) 表示項目設定方法

ENTERスイッチを押すと制御チャンネル(例図: CH1)が反転表示します。

表示が反転状態の時にUP / DOWNスイッチで(CH1 CH2 PASS)と3つのチャンネルから選択後、ENTERスイッチで確定します。

次にデータ項目が反転(例図: TACHO)するので、同様にUP / DOWNスイッチで選択後、ENTERスイッチを押すと確定します。

UPスイッチを押すごとに【モニタリングデータ項目】 TACHO ~ OPT2の順で変わります。DOWNスイッチはその逆順で変わります。

BAR GRAPH(バーグラフ)がモニタリングデータ表示を始めます。

エアフロ補正係数はリアルタイムに可変し設定値を表示します。

反転表示時に、LEFTスイッチを押すと、1つ前の操作に戻ります。同時に、反転表示も1つ前に移動します。

【注意】

- ・IN-MF(吸気管圧力)の表示はPR(圧力)センサを選択した場合のみ有効となり表示できます。
- ・エアフロ電圧表示はカルマンセンサを選択した場合は無効となり表示できません。
- ・表示項目設定時に、何も操作しない状況が5秒を超えると、反転表示が消えて、通常のモニタリングデータ表示画面に戻ります。ただし、それまでに設定変更操作をした場合、その時点の設定が反映されます。

(5) 操作方法

モニタリングデータ表示画面時(反転表示されていない時)の操作方法は、NEEDLE METER(シンメーター)と同様です。

- 7 - (5)項をご覧ください。

9. TACHO MAP(エアフロ補正率制御マップ)

(1) MAIN MENU画面にて、UP / DOWNスイッチでTACHO MAP(カイテンスマップ)を選択し、ENTERスイッチを押して確定すると、エアフロ補正率制御マップ画面を表示します。

(2) 制御チャンネルはCH1、CH2、PASSの3つから選択可能です。

PASSは制御MAPによらない完全ノーマルモードとなります。

(3) TACHO MAPは各回転数ごとにセンサ信号に補正をかけて燃料の増減を行います。

補正率は0.1%刻みで最大±50%です。回転数マップは16ポイント分割で、100回転刻みで任意に設定が可能です。

【注意】

補正率は最大±50%ですが燃料が±50%増(減)量される訳ではありません。センサ信号を補正して燃料の増減を行っているため、実際のインジェクターサイズ(容量)が変わるものではありません。

(4) TACHO MAP設定方法

スイッチを2回押すとチャンネル表示部が反転します。UP / DOWNスイッチで制御チャンネルを選択し、ENTERスイッチを押すと確定します。

画面左側 **MAP-CH** 部分が反転している時にDOWNスイッチを押すと左側(回転数)と右側(補正率)の両方が反転します。この時、回転数左側に **○** がある状態でENTERスイッチを押すと回転数は反転したまま矢印が消えます。UP / DOWNスイッチで設定値を変更しENTERスイッチを押すと回転数が確定します。

回転数は100回転刻みで設定できます。

回転数の確定後は設定値が反転するので、同様にUP / DOWNスイッチで設定値を変更しENTERスイッチを押すと確定します。その後、同じ行位置で回転数左側に矢印が点灯し、回転数選択画面に戻ります。

UP / DOWNスイッチによる回転数と設定値の変更では、スイッチを押したままにすると、数値変化量は加速的に増えていきます。

続けて設定値を変更する場合は、DOWNスイッチで下段に移動し ~ の操作を繰り返して下さい。

反転表示時に、LEFTスイッチを押すと、1つ前の操作に戻ります。同時に、反転表示も1つ前に移動します。

回転数選択画面でLEFTスイッチを押すとMENU画面に戻ります。

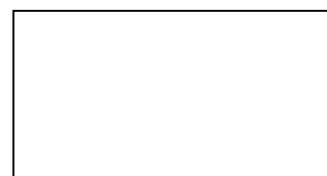
【注意】

・CH1 CH2のように制御チャンネルの変更をすると、回転数と設定値が追従して表示変更します。

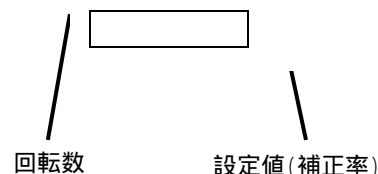
・PASSを選択した場合は、ノーマルの状態になるので回転数と設定値は表示されません。

・LEFTスイッチを押すと1つ前に操作状態に戻りますが、それまでに行った変更内容はキャンセルされません。

・変更数値はリアルタイムに燃料制御に反映されます。



MAP-CH	CH1
0	0.0
1000	4.0
1500	4.0
2000	4.0
2500	4.0
3000	4.0
3500	4.0
4000	4.0
4500	4.0
5000	4.0
5500	4.0
6000	4.0
6500	4.0
7000	4.0
7500	4.0
8000	4.0



(5) **セッティングデータの保存**

セッティングデータに名前をつけて保存する事ができます。保存されたファイルはすべてイージーセットアップフォルダに格納されます。

最大64ファイルが保存可能でそれ以上を保存しようとしてもエラーメッセージがでて保存できません。その場合はいらないファイルを削除する必要があります。

TACHO MAP画面で何も反転表示していないときに、ENTERスイッチを約3秒間押しとファイル書き込み画面になります。この場合、表示されている設定値の他にセンサ種別、キャリブレーションデータ、エンスト防止設定などが一緒に保存されます。

ファイル名入力画面に沿って好きな名前に登録して下さい。

文字数は最大13文字までです。

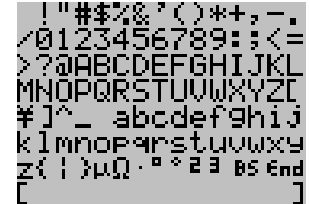
ファイル名入力後、EndマークでENTERスイッチを押すとFILE WRITE画面に移動します。

FILE WRITE画面ではRISK LEVEL(リスクレベル)とPOWER UP(パワーアップ)度が入力できます。入力後、EXECUTEを反転させてENTERスイッチを押すと保存されます。

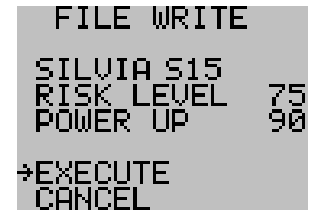
予め保存されていたデータをベースに内容を変更して保存した場合、同じファイル名で保存してもベースファイルには上書き保存されません。その場合は同じファイル名で2つのデータが存在しますので、必要の無い場合はベースファイルを削除してください。



TACHO MAP



ファイル名入力画面



ファイル保存確認画面

【RISK LEVEL/POWER UPの補足説明】

初期に入力されているデータの数値は次のような目安で入力されています。

空燃比の希薄率(%)	RISK LEVEL	馬力向上率(%)	POWER UP
0 - 3	0 - 40	0 - 1	0 - 40
3 - 6	40 - 50	1 - 2	40 - 50
6 - 9	50 - 60	2 - 3	50 - 60
9 - 12	60 - 70	3 - 4	60 - 70
12 - 15	70 - 80	4 - 5	70 - 80
15 -	90 -	5 -	90 -

- ・空燃比の希薄率はノーマル状態(純正状態)と比較して、どの程度希薄(数値が大きく)になったかを表しています。(測定データはすべて当社実測値であり、あくまで参考データです。)
- ・馬力向上率はノーマル状態(純正状態)の馬力と比較して、どの程度馬力が向上したかを表しています。(測定データはすべて当社実測値であり、あくまで参考データです。)
- ・RISK LEVELは数値が大きいく程、純正状態よりも希薄になっていきます。
- ・POWER UPは数値が大きいく程、純正状態よりも馬力が向上します。



イージーセットアップでファイルデータをロードする際にRISK LEVELとPOWER UPが表示され、本当にそのデータで良いか?再度聞いてきますが、RISK(危険度)をユーザー責任で判断した上でロードしてください。

(6) ファイルデータの削除

イーザーセットアップフォルダに保存してあるデータファイルが一杯になり、ファイルが必要でなくなった場合はデータを削除する事が可能です。

MAIN MENUよりEASY SETUPを選択します。

EASY SETUP画面にて削除したいファイルをUP、DOWNスイッチで選択し反転させてください。

反転させた状態でENTERスイッチを約3秒間押し続けてください。

削除画面(DELETE)が表示されターゲットファイルが表示されます。

EXECUTEを選択しENTERスイッチを押すとファイルは削除されます。

一度削除したファイルは2度と復帰できません。

にてCANCELを選択した場合はEASY SETUP画面へ戻ります。

(7) ファイルデータの初期化

MAIN MENUのRESET(リセット)機能を使用して、本体のすべての設定内容をイニシャライズ(初期化)しても、イーザーセットアップのファイルデータは変更されません。

ファイルデータの初期化はお近くのマイスターショップへご相談ください。
お近くのマイスターショップに関しては、弊社ホームページに掲載しています。

```
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
→EASY SETUP
CLOSE COPY
RESET
1500 1.90
```

MAIN MENU選択

```
EASY SETUP
→S15_T_air
ER34_T_air
GDB_air
BP5_T_air
RB1_air
ACR30_air
```

EASY SETUP画面

```
DELETE
S15_T_air
→EXECUTE
CANCEL
```

削除画面

10.2D・3D TRACE(2次元・3次元トレース画面)

x軸が回転数、y軸がエアフロ増減値(補正值)のグラフが表示できます。

リアルタイムに現在値を示すカーソルが2次元的にトレースし移動します。別売R-VITと光通信する事でスロットル電圧が入力されると、z軸がスロットル電圧の3Dグラフに変化し、現在値を示すカーソルは3次元的にトレースし移動します。

(1) MAIN MENU画面にて、UP / DOWNスイッチで2D・3DTRACEを選択し、ENTERスイッチを押して確定するとエアフロ補正率トレース画面を表示します。

(2) 制御チャンネルはCH1、CH2、PASSの3つから選択可能です。

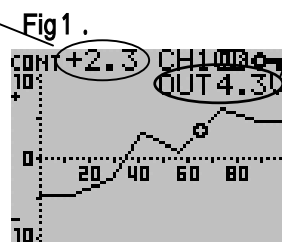
PASSは制御MAPによらない完全ノーマルモードとなります。

(3) 補正率は0.1%刻みで最大±50%です。回転数マップは16ポイント分割で、回転数のポイントは9。(4) 項 TACHO MAPの設定方法によります。

【注意】 & 【アドバイス】 下図Fig. 1を参考にしてください。

補正率は最大±50%ですが燃料が±50%増(減)量される訳ではありません。センサ信号を補正して燃料の増減を行っているため、実際のインジェクターサイズ(容量)が変わるものではありません。

エアフロ補正
係数(%)



補正後のエアフロ出力電圧(V)

補正後のエアフロ出力電圧を監視すれば、補正率がどの時点でエアフロ電圧がMAXになるかが判断できるのでセッティングの目安になります。
通常ほぼ5(V)でエアフロ出力はMAXですのでそれ以上補正率を上げても燃料は増量しません。

(4) TRACE MAP設定方法

右図[Fig2.]のように何も反転表示していないときにENTERスイッチを押すと、制御チャンネルが反転表示します。UP / DOWNスイッチで制御チャンネルを選択し、ENTERスイッチで確定します。CH1、CH2、PASSのいずれかを選択。

次に、増減値(補正値)が反転し(右図:CONT + 2.3)、トレーサカーソルが点滅を始め設定変更モードになります。3D画面表示中でも変更中はカーソルがxy座標軸上を移動するので、[Fig3.] 2D画面同様LEFT / RIGHTスイッチで変更したい回転数にカーソルを移動して、UP / DOWNスイッチで設定値を変更します。変更された設定はリアルタイムに燃料制御に反映されます。

ENTERスイッチを押すと設定変更モードが終了します。

制御チャンネル変更中は確定前にLEFTスイッチを押すと1つ前の操作に戻り、変更はキャンセルされます。また、5秒間放置でも反転表示が無くなり、同様に変更はキャンセルされます。

【注意】

増減値(設定値)変更中はLEFTスイッチで1つ前の操作に戻る機能、及び5秒間放置による操作タイムアウト機能はありません。変更数値はリアルタイムに燃料制御に反映されます。

(5) エンスト防止設定が有効になっている場合 [Fig4.]

エアフロ制限機能が働くと0.5秒間、設定されている回転数領域のエアフロ増減値を0(ゼロ)で表します。 Fig3参照。

Fig2. 2Dトレース画面

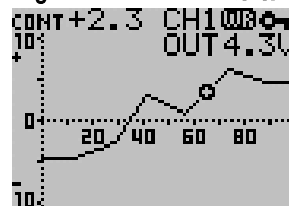


Fig3. 3Dトレース画面

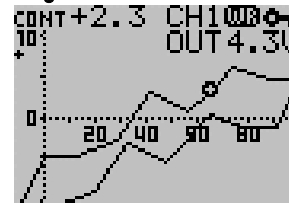
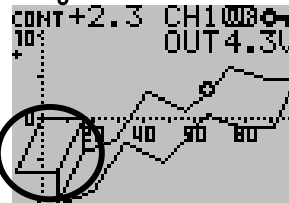


Fig4.



エアフロ増減値を0(ゼロ)で表す。

11. POP UP FILE(ファイル表示)

TACHO MAPや2D・3D TRACE画面において、現在使用中のファイル名がわかるようにポップアップ表示で各CHのファイル名を表示できます。

【表示方法】

TACHO MAPもしくはTRACE画面において、どこも反転表示していない状態で、ENTERとLIGHTスイッチを同時押ししてください。

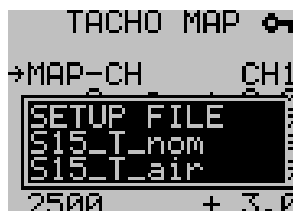
下図のようにポップアップで約5秒間ファイル名が表示されます。上段がCH1のファイルで下段がCH2のファイル名です。

名前をつけて保存でファイル名を変更した場合もリアルタイムに反映し、ポップアップされるファイル名もそれに伴い変更されます。

2D・3D TRACE画面の場合



TACHO MAP画面の場合



12. 禁止行為に関して

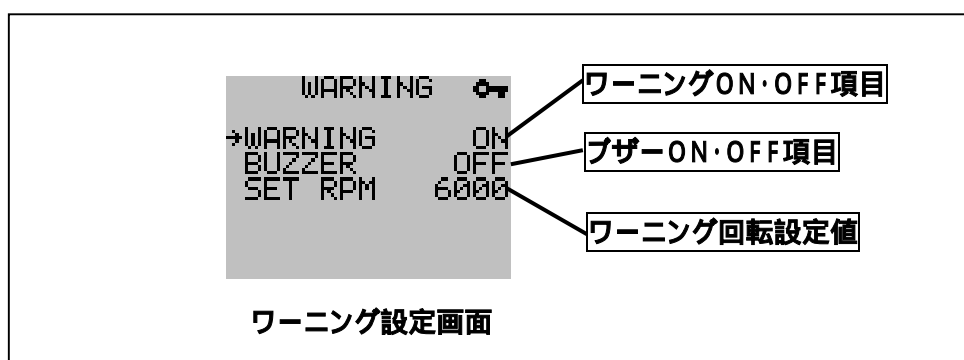
本体操作中に画面上にポップアップでエラー表示が出る場合があります。その場合は禁止行為として本体側では操作を受け付けません。説明書の該当次項をよく読み、再度操作を行ってください。

右図はエンジン始動中にセンサタイプを変更しようとした場合にポップアップされるメッセージです。メッセージだけでなく操作も行えません。その他エンジン始動中にイージーセットファイルからデータをロードしようとしたりする時にもメッセージがポップアップされます。



ポップアップメッセージの例

13. WARNING SET(ワーニング)



- (1) モニタリングデータ(TACHO)のワーニングについて設定できます。
- (2) ワーニング作動させる / させない、ワーニング時にブザーを鳴らす / 鳴らさない、ワーニング監視する回転数値を0 ~ 9900まで100rpm 毎に設定できます。
- (3) ワーニングが作動すると、メーター画面が赤くなります。(ブザーONの場合、同時にブザーが鳴ります)
- (4) **設定方法**

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにてWARNING(ワーニング)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。

確定後、ワーニング設定画面へ移行します。

ワーニングON・OFF

UPおよびDOWNスイッチにて、ワーニングをON(作動させる)・OFF(作動させない)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。

ブザーON・OFF

UPおよびDOWNスイッチにて、ブザーをON(鳴らす)・OFF(鳴らさない)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。

設定回転数

UPおよびDOWNスイッチにて、100rpm毎に目標の回転数に設定し、ENTERスイッチを押して確定します。

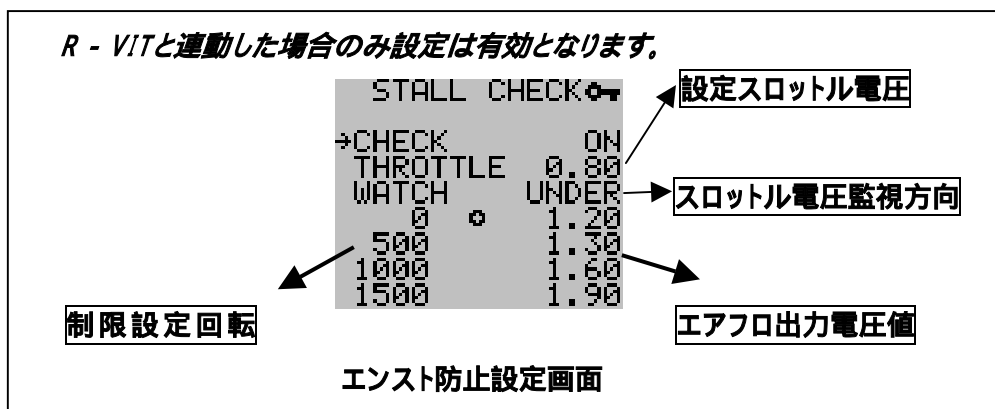
LEFTスイッチを押すと、MAIN MENU画面へ戻ります。

モニター画面上に、データ項目が表示されていなくても、ワーニング監視を続けます。

MAIN MENU画面時や設定変更中はワーニング監視しません。

14. STALL CHECK (エンスト防止機能)

別売りR - VITとの連動機能の1つです。ホットワイヤタイプのアフロメーター装着したターボ車における吹き返し等でのエンジnstールを防止できます。



R - VITが装着されていて、スロットル電圧が光通信するように設定されている時に有効となります。センサタイプがホットワイヤ式以外では設定できません。

吹き返しの発生するスロットル電圧とエアフロ出力上限値を設定します。設定されたスロットル電圧の電圧範囲になると、強制的にエアフロ出力上限値を越えた出力をしないように制御します。

回転数と設定値の変更方法は10項のTACHO MAPと同様です。

設定方法の例：上図エンスト防止設定画面参照

1. エンスト防止設定の有効・無効

CHECK項目にてON・OFFを選択します。この場合はONです。

2. スロットル電圧の設定

R - VITもしくはR - FITのモニタリングでアクセルOFF時のスロットル電圧を確認してください。仮に0.60Vの場合、その数値よりも若干大きい数字を入力します。ここでは0.80Vと入力します。

3. スロットル電圧監視方向の設定

前述2.項で設定したスロットル電圧値に対して電圧が高い場合に制限するのか、低い場合に制限するのかを設定します。ここでは、実際のアクセルOFF時の電圧よりも若干高めの設定を行っているので設定電圧値よりも低い場合に制限する方向でUNDERを選択します。

4. 制限回転数の設定

任意の4ポイントで100rpm毎に設定できます。実際にストールする回転数を中心にその前後で割り振って設定してください。ここでは0rpm～1500rpmまで500rpm毎に設定しています。

5. エアフロ出力上限値の設定

前述4.項で設定した回転数時のエアフロ電圧を、R - VITもしくはR - FITでモニタリングして入力します。(0rpm時はIGN-ON時のエアフロ電圧を入力します。)

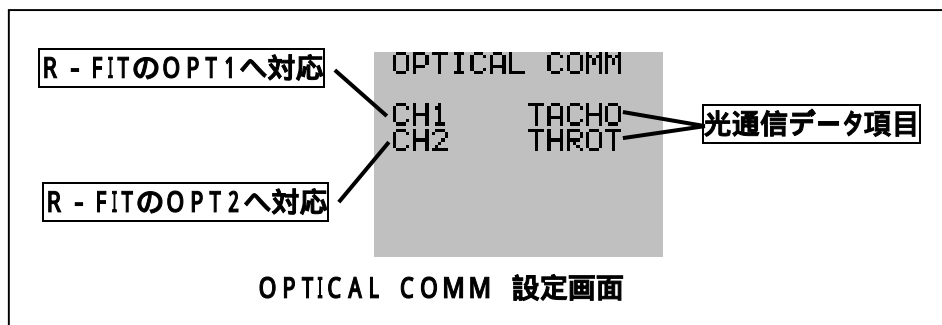
ここで、注意していただきたいのは、モニタリングはエンジン暖気前の始動直後に行ってください。また実際のエアフロ電圧値よりも高い数値を入れてください。例えば出力電圧が1.52Vの場合は1.55Vといったように若干高めの数値を入力します。

ここで入力した数値はあくまで上限値です。この値に固定するわけではなく、この数値以上の出力をしないようにするものです。

また、この設定をしてもストールする場合は、ストールする時のスロットル電圧とエアフロ電圧をモニタリングして、その値を参考に設定を行ってください。

15 . OPTICAL COMM (ヒカリツウシン)

この光通信の設定は別売りR - VITにて行って下さい。設定方法はR - VIT付属の説明書を参照願います。



- (1) R - FITへ光通信するモニタリングデータ項目を設定できます。設定項目は同時に2個まで選択できます。
- (2) 接続には、R - VIT付属の連結用プレートを使用して位置合わせを行い取り付けてください。

R - FITと連結されている場合のみ使用できる機能です。

(3) 設定方法

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにてOPTICAL COMM(ヒカリツウシン)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。

確定後、光通信設定画面へ移行します。

再度ENTERスイッチを押すと、CH1(チャンネル1)の光通信データ項目(例図:TACHO)が反転表示されます。

UPおよびDOWNスイッチにて、CH1(チャンネル1)の光通信データ項目を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。反転表示は、CH1(チャンネル1)に移動します。

DOWNスイッチを押すごとに、[モニタリングデータ項目] 車速～4WD比率の順で変わります。

UPスイッチはその逆順で変わります。

チャンネル1(CH1)の光通信データ項目を確定後、UPおよびDOWNスイッチにてCH2(チャンネル2)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。CH2(チャンネル2)の光通信データ項目(例図:THROT)が反転表示されます。

CH1(チャンネル1)と同様にして、CH2(チャンネル2)の光通信項目を選択・確定します。

LEFTスイッチを押すと、MAIN MENU画面へ戻ります。

CH1はR - FITのOPT1に対応し、CH2はOPT2に対応します。

- (4) 通常R - FITとの連動ではTACHO(エンジン回転)とTHROT(スロットル)を選択し設定します。TACHOを光通信した場合はエンジンECUより付属のハーネスを使用してエンジン回転数をR - FIT本体へ入力する必要はありません。

モニターとしての使用なら、R - VITで表示可能なすべてのデータを最大2項目光通信でR - FITの各モニタリング画面で表示させる事が可能です。

16. CALIBRATION (キャリブレーション)

この操作はエンジンECUから回転数を入力する場合で、イージーセットアップによる入力設定を行わない場合に必要です。

エンジン回転数のキャリブレーションを行います。

3、4、6気筒搭載車設定、3000rpmキャリブレーションを設定できます。

3、4、6気筒車は基本的にエンジンをかけなくても設定が可能です。

3000rpmキャリブレーション機能はエンジンを始動し3000rpmに保持した状態でENTERスイッチを押すことで設定が可能となります。

エンジンECUより回転数を点火信号から入力する車種の場合は基本的に3000rpmでのキャリブレーション作業を行ってください。通常の気筒設定のみだとうまく回転数が入力できない場合があります。

キャリブレーション作業後はレーシングしてエンジン回転数が正常に表示されているか必ず確認してください。

```
CALIBRATION
→3-CYLINDER
4-CYLINDER
6-CYLINDER
3000RPM
(KEEP 3000RPM
& PUSH ENTER)
```

17. REV SIGNAL (回転信号)

MAIN MENU画面において選択し、エンジン回転信号の入力をケーブルか光通信かを選択します。

光通信の場合はR-VITと連動しOPTICAL COMMでTACHO(エンジン回転)が設定されていないと使用できません。

```
WARNING
STALL CHECK
CALIBRATION
→REV SIG CABLE
AF SENSOR HW
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
```

18. AF SENSOR (センサタイプ設定)

MAIN MENU画面において選択し、車両のセンサに合致したセンサタイプをホットワイヤ、カルマン、フラップ、圧力(PR1~PR15)の計18種類から選択してください。

詳しくは、別冊ECU配線図に記載されています。

```
WARNING
STALL CHECK
CALIBRATION
REV SIG CABLE
→AF SENSOR HW
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
```

19. LOCK (操作ロック)

設定をONにすると、設定項目や数値の変更ができなくなります。

OFFではすべての操作が許可されますが、ONでは表示画面の変更以外は操作ができません。

ONにすると画面上右上にカギマークのアイコンが表示されます。

```
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
→LOCK ON
STROBO ON
EASY SETUP
CLONE COPY
RESET
1500 1.90
```

20. CONTRAST (コントラスト設定)

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにて、CONTRASTを選択し、ENTERスイッチを押すと調整項目が反転表示されます。

UPおよびDOWNスイッチにて、CONTRAST調整を行い、ENTERスイッチを押して確定します。

0で最も薄く、100で最も濃い状態になります。

```
CALIBRATION
REV SIG CABLE
AF SENSOR HW
→CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
```

21. BRIGHT (バックライト輝度設定)

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにて、BRIGHTを選択し、ENTERスイッチを押すと調整項目が反転表示されます。

UPおよびDOWNスイッチにて、BRIGHT調整を行い、ENTERスイッチを押して確定します。

0でバックライト消灯、100で最高輝度に設定されます。

```
CALIBRATION
REV SIG CABLE
AF SENSOR HW
CONTRAST 35
→BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
```

22. LANGUAGE (表示言語)

画面に表示される文字の言語を設定できます。

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにてLANGUAGE(エイゴ・ニホンゴ)を選択し、ENTERスイッチを押すと、LANGUAGE選択項目が反転表示されます。

UPおよびDOWNスイッチにて、LANGUAGE選択を行い、ENTERスイッチを押して確定します。

```
CALIBRATION
REV SIG CABLE
AF SENSOR HW
CONTRAST 35
BRIGHT 10
→LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
```

23. STROBO (ザンゾウ)

NEEDLE METER(シシンメーター)画面の、針の残像ありと無しを設定できます。

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにてSTROBO(ザンゾウ)を選択し、ENTERスイッチを押すと、残像ON・OFF設定項目が反転表示されます。

UPおよびDOWNスイッチにて、ON(残像あり)・OFF(残像無し)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。

残像設定が適用されるのは、NEEDLE METER(シシンメーター)のみです。

```
CALIBRATION
REV SIG CABLE
AF SENSOR HW
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
→STROBO ON
```

24. EASY SETUP (イージーセットアップ)

(1)車種別のセッティング済みデータが入力されたファイルが最大64通り登録できます。予め入力されたデータを基にオリジナルのデータを作成し、登録する事もできます。このデータには補正值の他、センサ情報気筒判別データ、エンスト防止設定などすべての情報が網羅されます。

詳しい設定内容や使用方法は - 5-(1)項、9項、10項を参照願います。

ファイルは最大で64ファイルが保存できます。但し、本製品の特性上エンジン破損の危険性が伴いますのでセットアップデータの変更や作製は知識のあるプロの方が行って下さい。

【アドバイス】

本製品のセットアップを得意とするブリッツマイスターショップが全国にあります。専用機材を用いてデータの書き換えから取り付けセッティングまで本製品の性能を十分に発揮していただけます。データ変更やセットアップはお近くのマイスターショップにご相談することをお勧めします。

```
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
→EASY SETUP
CLONE COPY
RESET
1500 1.90
```

マイスターショップに関するお問い合わせは弊社サポートセンターもしくはホームページに記載してありますショップ情報を御参照願います。 URL: <http://www.blitz.co.jp>

(2) イージーセットアップファイルリストの適合型式について

初期にインストールされている各ファイルの適合年式は下表を参考にして、それ以外の車種には絶対に使用しないでください。適合表は2004年9月現在のものです。

Type1					MINNAN				
車種	年式	型式	エンジン型式	備考	車種	年式	型式	エンジン型式	備考
TOYOTA					TOYOTA				
アスト	97/06-	J2S181	2JZ-GTE		アムファート24	02/05-	ANH15W	2AZ-FE	2.4L-4WD
アスト(エアリ仕様)	97/06-	J2S181	2JZ-GTE		アムファート24(エアリ仕様)	02/05-	ANH15W	2AZ-FE	2.4L-4WD
アムファート	98/10-	SXE10	3S-GE AT		アムファート30	02/05-	MNH10W	1M2-FI	3.0L-FI
アムファート(エアリ仕様)	98/10-	SXE10	3S-GE AT		アムファート30(エアリ仕様)	02/05-	MNH10W	1M2-FI	3.0L-FI
アムファート	98/10-	SXE10	3S-GE MT		イタム	01/05-	ACM21W/26W	2AZ-FE	2.4L-2WD
アムファート(エアリ仕様)	98/10-	SXE10	3S-GE MT		イタム(エアリ仕様)	01/05-	ACM21W/26W	2AZ-FE	2.4L-2WD
ist	02/05-04/02	NCP60	2N2-FE		WISH	03/06-	ANE11W	1AZ-FSE	2.0L-FI,CVT
ist(エアリ仕様)	02/05-04/02	NCP60	2N2-FE		WISH(エアリ仕様)	03/06-	ANE11W	1AZ-FSE	2.0L-FI,CVT
ist	02/05-04/02	NCP61/65	1N2-FE		WISH	03/06-	2NE10G	1Z2-FE	1.8L-FI
ist(エアリ仕様)	02/05-04/02	NCP61/65	1N2-FE		WISH(エアリ仕様)	03/06-	2NE10G	1Z2-FE	1.8L-FI
ist	04/02-	NCP60	2N2-FE		is250	00/01-	ACR30W/40W	2AZ-FE	2.4L-FI/4WD
ist(エアリ仕様)	04/02-	NCP60	2N2-FE		is250(エアリ仕様)	00/01-	ACR30W/40W	2AZ-FE	2.4L-FI/4WD
ist	04/02-	NCP61/65	1N2-FE		is250	00/01-	MCR30W	1M2-FE	3.0L-FI
ist(エアリ仕様)	04/02-	NCP61/65	1N2-FE		is250(エアリ仕様)	00/01-	MCR30W	1M2-FE	3.0L-FI
ウイフ	02/12-	NCP13	1N2-FE	1.5L-FI	is	03/04-	NCP30	2N2-FE	1.3L
ウイフ(エアリ仕様)	02/12-	NCP13	1N2-FE	1.5L-FI	is(エアリ仕様)	03/04-	NCP30	2N2-FE	1.3L
ウイフ	01/07-	J2X110	1JZ-GTE		is	00/02-	NCP31/35	1N2-FI	1.5L-FI
ウイフ(エアリ仕様)	01/07-	J2X110	1JZ-GTE		is(エアリ仕様)	00/02-	NCP31/35	1N2-FI	1.5L-FI
ウイフ	03/12-	ST246W	3S-GTE	2.0L-4WD	is	03/04-	NCP31/35	1N2-FE	1.5L-FI
ウイフ(エアリ仕様)	03/12-	ST246W	3S-GTE	2.0L-4WD	is(エアリ仕様)	03/04-	NCP31/35	1N2-FE	1.5L-FI
ウイフ	03/12-	GRS182	3GR-FSE	3.0L-FR	J7	01/11-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
ウイフ(エアリ仕様)	03/12-	GRS182	3GR-FSE	3.0L-FR	J7(エアリ仕様)	01/11-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
スーパ	97/06-	J2A80	2JZ-GTE	VVT-i	J7	04/09-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
スーパ(エアリ仕様)	97/06-	J2A80	2JZ-GTE	VVT-i	J7(エアリ仕様)	04/09-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
スーパ	02/06-	Z2T231	2Z2-GE	1.8L-FI	ウイフ	01/11-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
スーパ(エアリ仕様)	02/06-	Z2T231	2Z2-GE	1.8L-FI	ウイフ(エアリ仕様)	01/11-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
アビス	01/06-	JCG11	2JZ-FSE	3.0L-FR	ウイフ	04/09-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
マークII/チェイサー/グレス	96/09-	JZX100	1JZ-GTE		ウイフ(エアリ仕様)	04/09-	AZR60G/65G	1AZ-FSE	2.0L-FI/4WD
マークII/チェイサー/グレス(エアリ仕様)	96/09-	JZX100	1JZ-GTE		ウイフ	03/02-	ACU30W/35W	2AZ-FE	2.4L-FI/4WD
マークII	00/10-	JZX110	1JZ-GTE		ウイフ	03/02-	ACU30W/35W	1M2-FE	3.0L-FI/4WD
マークII(エアリ仕様)	00/10-	JZX110	1JZ-GTE		ウイフ	03/09-	NCP15G	1N2-FI	1.5L-4WD
NISSAN					NISSAN				
スカイライン	03/06-	PV35	VQ35DE		スカイライン	00/06-	F50	VQ35DE	3.5L-FR
スカイライン(エアリ仕様)	03/06-	PV35	VQ35DE		スカイライン	02/05-	F51	VQ35DE	3.5L-FR
ステアア	01/06-	NM35	VQ25DET	2.5L-4WD	ステアア	02/10-	BZ11	GR14DE	1.4L-FI
ステアア(エアリ仕様)	01/06-	NM35	VQ25DET	2.5L-4WD	ステアア(エアリ仕様)	02/10-	BZ11	GR14DE	1.4L-FI
フェアレディZ	03/10-	Z33	VQ35DE	3.5L-FR	フェアレディZ	04/04-	TC24	GR20DE	2.0L-FI
フェアレディZ(エアリ仕様)	03/10-	Z33	VQ35DE	3.5L-FR	フェアレディZ(エアリ仕様)	04/04-	TC24	GR20DE	2.0L-FI
ノート	02/03-	AK12	GR120E	1.2L-FI	フェアレディZ	01/06-	TN130	GR25DE	2.5L-4WD
HONDA					HONDA				
フィット	03/06-	UA-CM2	K24A	2.3L-FI	フィット	04/05-	RR3/4	J30A	3.0L-FI/4WD
フィット typeR	01/07-	LA-DC5	K20A	2.0L-FI	フィット(エアリ仕様)	04/05-	RR3/4	J30A	3.0L-FI/4WD
フィット typeR(エアリ仕様)	01/07-	LA-DC5	K20A	2.0L-FI	フィット	03/10-	R01	K24A	2.4L-FI
フィット	04/01-	EP3	K20A	2.0L-FI	フィット(エアリ仕様)	03/10-	R01	K24A	2.4L-FI
フィット(エアリ仕様)	04/01-	EP3	K20A	2.0L-FI	フィット	00/09-	RA4	F23A	2.3L-FI
フィット	04/05-	DBA-GD1	L13A	1.3L-FI	フィット(エアリ仕様)	00/09-	RA4	F23A	2.3L-FI
フィット(エアリ仕様)	04/05-	DBA-GD1	L13A	1.3L-FI	フィット	03/06-	RF7/8	K24A	2.4L-FI/4WD
フィット				1.5L-FI	フィット(エアリ仕様)	03/06-	RF7/8	K24A	2.4L-FI/4WD
SUBARU					SUBARU				
インプレッサ	98/09-	GC8	EJ207		インプレッサ	02/10-	RF3/4	K20A	2.0L-FI/4WD
インプレッサ(エアリ仕様)	98/09-	GC8	EJ207		インプレッサ(エアリ仕様)	02/10-	RF3/4	K20A	2.0L-FI/4WD
インプレッサ	02/11-04/06	GDB	EJ207		インプレッサ	00/10-03/09	RM3/4	K20A	2.0L-FI/4WD
インプレッサ(エアリ仕様)	02/11-04/06	GDB	EJ207		インプレッサ(エアリ仕様)	00/10-03/09	RM3/4	K20A	2.0L-FI/4WD
レオ	98/12-	BE3	EJ20		インプレッサ	00/10-03/09	RM3/4	K20A	2.0L-FI/4WD
レオ(エアリ仕様)	98/12-	BE3	EJ20		インプレッサ	00/10-03/09	RM3/4	K20A	2.0L-FI/4WD
レオ	03/06-	BL5	EJ20Y	5MT					
レオ(エアリ仕様)	03/06-	BL5	EJ20Y	5MT					
レオ	03/09-	BLE	EJ20						
レオ	98/06-	BH5	EJ208	5MT					
レオ(エアリ仕様)	98/06-	BH5	EJ208	5MT					
レオ	03/05-	BP5	EJ20						
レオ(エアリ仕様)	03/05-	BP5	EJ20						
レオ	03/09-	BPE	EJ20						
レオ	04/02-	SG9	EJ25	6MT					
レオ	04/02-	SG9	EJ25	6MT					
NISSAN					NISSAN				
スカイライン	01/02-	CT9A	4G63		スカイライン	01/02-	CT9A	4G63	
スカイライン(エアリ仕様)	01/02-	CT9A	4G63		スカイライン	03/01-	CT9A	4G63	
スカイライン	03/01-	CT9A	4G63		スカイライン	03/01-	CT9A	4G63	
スカイライン(エアリ仕様)	03/01-	CT9A	4G63		スカイライン	03/09-	H50A	4A30	
スカイライン	03/09-	H50A	4A30		スカイライン(エアリ仕様)	03/09-	H50A	4A30	
スカイライン(エアリ仕様)	03/09-	H50A	4A30		スカイライン	04/05-	H61W	3G83	
スカイライン	04/05-	H61W	3G83						
SUBARU					SUBARU				
インプレッサ	02/09-	MC22S	K6A	9-5	インプレッサ	02/09-	MC22S	K6A	9-5
インプレッサ	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5	インプレッサ	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5
インプレッサ(エアリ仕様)	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5	インプレッサ	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5
インプレッサ	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5	インプレッサ	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5
インプレッサ(エアリ仕様)	03/09-	MH21S	K6A	直噴9-5	インプレッサ	04/02-	HN22S	K6A	9-5
インプレッサ	04/02-	HN22S	K6A	9-5	インプレッサ(エアリ仕様)	04/02-	HN22S	K6A	9-5
インプレッサ(エアリ仕様)	04/02-	HN22S	K6A	9-5					
インプレッサ									
RX-8	03/04-	SE3P	13B-MSP						
RX-7	91/12-	FD3S	13B-REW						

TypeII

車種	年式	型式	インプレッサ型式	備考
NISSAN				
シ&ピフ	91/01-	PS13	SR20DET	
シ&ピフ(エアリ仕様)	91/01-	PS13	SR20DET	
シ&ピフ	91/01-	PS13	SR20DE	
シ&ピフ(エアリ仕様)	91/01-	PS13	SR20DE	
シ&ピフ	96/06-	S14	SR20DET	MC後
シ&ピフ(エアリ仕様)	96/06-	S14	SR20DET	MC後
シ&ピフ	96/06-	S14	SR20DE	MC後
シ&ピフ(エアリ仕様)	96/06-	S14	SR20DE	MC後
シ&ピフ	99/01-	S15	SR20DET	6MT
シ&ピフ(エアリ仕様)	99/01-	S15	SR20DET	6MT
シ&ピフ	99/01-	S15	SR20DE	5MT
シ&ピフ(エアリ仕様)	99/01-	S15	SR20DE	5MT
スカ行イン	89/05-	HCR32	RB20DET	
スカ行イン(エアリ仕様)	89/05-	HCR32	RB20DET	
スカ行イン	89/05-	HR32	RB20DE	
スカ行イン(エアリ仕様)	89/05-	HR32	RB20DE	
スカ行イン	93/08-	ECR33	RB25DET	MT
スカ行イン(エアリ仕様)	93/08-	ECR33	RB25DET	MT
スカ行イン	98/05-	ER34	RB25DET	AT
スカ行イン(エアリ仕様)	98/05-	ER34	RB25DET	AT
スカ行イン	00/08-	ER34	RB25DET	MT
スカ行イン(エアリ仕様)	00/08-	ER34	RB25DET	MT
スカ行インGTR	89/08-	RNR32	RB26DET	
スカ行インGTR(エアリ仕様)	89/08-	RNR32	RB26DET	
スカ行インGTR	95/01-	BCNR33	RB26DET	
スカ行インGTR(エアリ仕様)	95/01-	BCNR33	RB26DET	
スカ行インGTR	99/01-	RNR34	RB26DET	
スカ行インGTR(エアリ仕様)	99/01-	RNR34	RB26DET	
ステンファ	98/09-	WGN34	RB25DET	
ステンファ(エアリ仕様)	98/09-	WGN34	RB25DET	
ステンファ	98/09-	WGN34	RB25DET	2.5L-4WD(NK)
ステンファ(エアリ仕様)	98/09-	WGN34	RB25DET	2.5L-4WD(NK)
180SX	91/01-	RPS13	SR20DET	
180SX(エアリ仕様)	91/01-	RPS13	SR20DET	

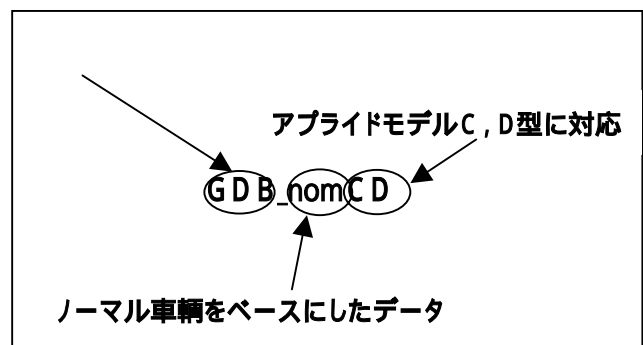
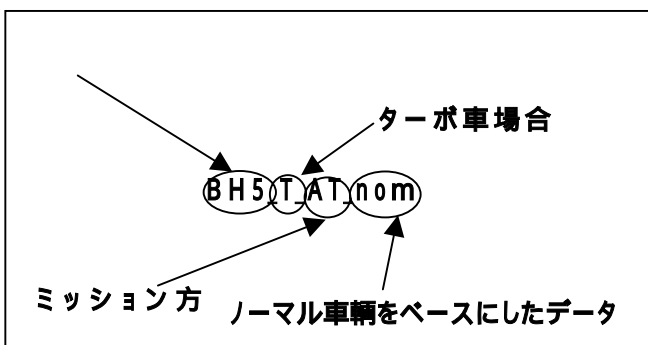
Type のSPORTS、MINIVAN、Type のSPORTSとそれぞれの適合車種すべてが予めインストールされているわけではありませんのでご了承ください。

それぞれのタイプ別のR-FIT本体にインストールされているデータの適合(年式、ターボorNA、AorMT、2WDor4WD、グレード、仕様)などを上記適合表より読み取り、車種に適したデータをロードして使用してください。

表中に無いデータも随時アップデートしています。詳しくは、お近くのマイスターショップへご相談ください。

【ファイル名の読み方】

イーゼーセットアップファイル名の表示方法について説明します。



先頭は車種型式で車種が判別できます。次にターボ車の場合はT、ミッションでそれぞれデータが異なる場合はAT、MTの区別、最後がnomもしくはairになっています。中には上記右側のインプレッサのようにアブライドモデルを指定している物もあります。nomとairに関しては以下を参照願います。

nom: ノーマル車種を基準にセッティングしたデータです。ノーマル車種以外には使用しないで下さい。

air: 弊社ノーマル車に弊社エアクリーナーシリーズを装着した際のセッティングデータです。その他のパーツや他社製エアクリーナーを使用している場合はデータを使用しないで下さい。

25. CLONE COPY(クローン作製)

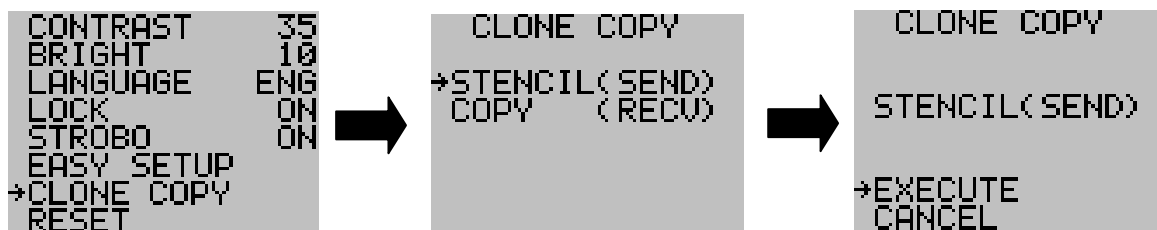
1台のR - FITからもう一方のR - FITへファイルデータ及び設定内容をすべてコピーする事ができます。友人間でのデータの共有や、同仕様の車両間でのデータコピーなど使い方は自由自在です。

R - FIT本体を2台準備し光通信できるように、ポートを互いに向かい合わせます。



図のように光通信ポートを向かい合わせにする。

メインメニューよりCLONE COPYを選択し、それぞれSTENCIL(送信側)、COPY(受信側)に設定して、EXECUTEでENTERを押すとコピーを開始します。



CANCELを選択すると実行せずにメニュー画面に戻ります。

コピー中に電源がOFFされたり、光通信が遮断された場合はコピー内容は不正な物となり成立しませんが、再度コピーを行って成功すれば、SUCCESSのメッセージとともに再起動してメインメニューに戻ります。

26. RESET (リセット)

現在保存されている全ての情報を破棄して、工場出荷状態に戻します。

MAIN MENU画面において、UPおよびDOWNスイッチにて、RESET(リセット)を選択し、ENTERスイッチを押すと、RESET実行画面が表示されます。

UPおよびDOWNスイッチにて、[EXECUTE](ジッコウ)もしくは[CANCEL](キャンセル)を選択し、ENTERスイッチを押して確定します。
[EXECUTE](ジッコウ)した場合は、オープニング画面から始まります。
[CANCEL](キャンセル)した場合は、MAIN MENU画面に戻ります。

```
CONTRAST 35
BRIGHT 10
LANGUAGE ENG
LOCK ON
STROBO ON
EASY SETUP
CLONE COPY
→RESET
```

```
ALL
RESET
→EXECUTE
CANCEL
```

27. その他

(1) デモンストレーション機能

UPスイッチを押しながらIGN - ONするとデモモードになります。この場合は一切の機能は使用できません。デモモードを終了するには、DOWNスイッチを押しながら再度IGN - ONすると終了します。

(2) 延長ハーネスについて

別冊ECU配線図より、エンジンルームにECUがある車輛の場合、付属ハーネスの他に別売りの延長ハーネスが必要になる場合があります。別途お買い求め願います。

.メモリ項目

下記項目に関しては、電源をOFFにしても記憶されています。(各項目内容は初期値です。)

表示画面の種類	
ピーク値 回転数、エアフロ電圧、インマニ圧	
CH1 増減値マップ	
CH2 増減値マップ	
CH1 回転数設定	
CH2 回転数設定	
チャンネル番号	: CH1
エンスト防止設定	: OFF
エンスト防止 スロットル監視電圧	: 1.50
エンスト防止 スロットル監視方向	: UNDER
エンスト防止 回転数設定	: 0, 500, 1000, 1500
エンスト防止 制限電圧設定	: 5.00, 5.00, 5.00, 5.00
回転数キャリブレーション	: 4気筒車
回転数取得	: 信号線から
センサタイプ	: HW
ワーニング設定	: ワーニングOFF
ワーニングブザー	: OFF
ワーニング回転数	: 6000rpm
表示言語	: ENG
コントラスト設定値	: 40
バックライト設定値	: 100
操作ロック	: OFF
針メータの残像ありなし	: なし
デモンストレーションモード	: OFF